毎日の暮らしの中で、音楽がもっと身近なものになったら･･･。
音楽の調べや文化の香りを感じ、気軽に音楽に親しんで欲しい…。
そんな思いが詰まった出会いの場が、このサロンコンサートです。
一流アーティストの素敵な演奏と人間味あふれるおしゃべり。
音楽の持つ芸術的魅力と演奏家の豊かな表現力で織り成される贅沢な時間。
この小さな出会いから、新たな発見とちょっぴり幸せな気持ちを持ち帰っていただけますように。

Profile

佐藤 采香（Ayaka Sato）

1992年生まれ、香川県高松市出身。８歳でユーフォニアムを始める。
高松第一高等学校音楽科を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞及び同声会新人賞を受賞。同大学大学院音楽研究科修士課程、スイス・ベルン芸術大学スペシャライズドソリスト修士課程修了。これまでにユーフォニアムを船橋康志、村山修一、齋藤充、露木薫、トーマス・リューディの各氏に師事。
2014年韓国・チェジュ国際金管打楽器コンクールユーフォニアム部門第２位、2015年日本管打楽器コンクール ユーフォニアム部門第１位及び文部科学大臣賞、東京都知事賞、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団特別賞、2016年米国・ITECコンペティション第２位を始め、国内外での優勝・入賞多数。2018年にはフィンランド・リエクサ国際コンクールユーフォニアム部門にて優勝。1998年のコンクール創設以来、全部門を通して日本人、そして女性として初の快挙を成し遂げ、新進気鋭のユーフォニアム奏者として海外からも注目を集めている。
2017年香川県文化芸術新人賞受賞。2018･19年度ロームミュージックファンデーション奨学生。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」をはじめ、TV・ラジオ・雑誌・新聞等メディアに多数出演。これまでにソリストとして東京フィル、東京シティ・フィル、瀬戸フィル、東京藝大ウィンドオーケストラ等と共演。録音は、2018年「Beans」（オクタヴィア・レコード）、2021年1月2ndアルバム「軒下ランプ」（MClassics）をリリース。2019年にピアニスト・清水初海と共にユーフォニアムの発展と音楽の喜びを共有するための組織 E-tree Production（イーツリー）を発足しレッスンやミュージックキャンプ、コンサートツアー等プロジェクトを進行。
桐朋学園大学音楽部門非常勤講師。ぱんだウインドオーケストラユーフォニアム奏者。
【使用楽器】Willson 2950TA-UKL
ツイッター：https://twitter.com/ataro_eu

清水 初海（Hatsumi Shimizu）

宮城県出身。国立音楽大学演奏学科鍵盤楽器専修(ピアノ)卒業。アンサンブル・ピアノ・コース修了。同大学院音楽研究科修士課程器楽専攻(ピアノ)修了。在学中、成績優秀者として選ばれ岡田九郎記念奨学金を授与される。大学卒業時に皇居にて御前演奏を行うほか、日本ピアノ調律師協会主催新人演奏会、読売新人演奏会等に出演。
2012～15年まで慶應義塾幼稚舎音楽科教諭として勤める。現在は声楽・器楽のリサイタル伴奏やCDレコーディング、オーケストラへの客演、NHKテレビ、ラジオへの出演等、アンサンブル・ピアニストとして多岐にわたり活動している。釜山国際音楽祭、済州国際ブラスコンペティション(韓国)、神宝国際音楽祭(中国)、ITEC・SERTEC(アメリカ)等、各種国際コンクールやフェスティバルの公式伴奏者として海外からも多数招聘され、国内外の数多くの著名演奏家と共演をしている。
これまでにピアノを齋藤なほみ、渋谷淑子の各氏に、伴奏法を河原忠之氏に師事。